

赤野井湾流域流出水対策推進計画(第4期)の取組進捗状況について

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
第3章	(1)農業排水対策		守山南部土地改良区 法竜川沿岸土地改良区 JAレーク滋賀 守山市 木浜資源環境を守る会 木浜土地改良区				
1	①水稲栽培における環境こだわり農業の推進	環境こだわり農業による生産拡大	守山南部土地改良区	営農はJAレーク滋賀にお願いする中、環境こだわり農業の推進を行い、土地改良施設(赤野井湾内川の取水と揚水、配水)の維持管理に務めた。	営農はJAレーク滋賀にお願いする中、環境こだわり農業の推進を行い、土地改良施設(赤野井湾内川の取水と揚水、配水)の維持管理に務めた。	営農はJAレーク滋賀にお願いする中、環境こだわり農業の推進を行い、土地改良施設(赤野井湾内川の取水と揚水、配水)の維持管理に務めた。	営農はJAレーク滋賀にお願いする中、環境こだわり農業の推進を行い、土地改良施設(赤野井湾内川の取水と揚水、配水)の維持管理に務める。
2			法竜川沿岸土地改良区	・区内上流部地域での代掻きや田植期の田排水を中流部で用水に再利用し、その排水を下流部での用水に再利用する循環型で濁水の防止に努め、排水対策を講じた。	・区内上流部地域での代掻きや田植期の田排水を中流部で用水に再利用し、その排水を下流部での用水に再利用する循環型で濁水の防止に努め、排水対策を推進していく。	・区内上流部地域での代掻きや田植期の田排水を中流部で用水に再利用し、その排水を下流部での用水に再利用する循環型で濁水の防止に努め、排水対策を推進していった。	・区内上流部地域での代掻きや田植期の田排水を中流部で用水に再利用し、その排水を下流部での用水に再利用する循環型で濁水の防止に努め、排水対策を推進していく。
3			JAレーク滋賀	環境こだわり栽培における水稲作付面積は280.1ha(前年268.8ha)(内みずかがみ144.3ha(前年108.8ha)の取組み)	環境こだわり栽培における水稲作付面積は273.5ha	・環境こだわり栽培の水稲作付面積は308.2ha ・プラスチックレス肥料への切り換え(環境こだわり栽培面積の約8割で使用)	・「みどりの食料システム戦略」に基づき、安定生産と環境負荷の低減を両立した取組による持続可能な環境こだわり栽培に取り組めます。 ・プラスチックレス肥料への切り換え
4			守山市	260ha(26,093a) ・県環境にこだわり農業推進条例に基づき、環境保全型農業直接支払交付金や市の環境こだわり農産物育成補助金を措置して、作付を奨励、奨励した。 ※実施主体 おうみ富士エコ富士米部会/特別栽培米研究会/満田会/他1件	257ha(25,717a) ・県環境にこだわり農業推進条例に基づき、環境保全型農業直接支払交付金や市の環境こだわり農産物育成補助金を措置して、作付を奨励、奨励した。 ※実施主体(水稲) おうみ富士エコ富士米部会/特別栽培米研究会/満田会/他2件	287ha(28,789a)※R08.01.07時点 ・県環境にこだわり農業推進条例に基づき、環境保全型農業直接支払交付金や市の環境こだわり農産物育成補助金を措置して、作付を奨励、奨励。 ※実施主体(水稲) おうみ富士エコ富士米部会/特別栽培米研究会/満田会/他2件	・県環境にこだわり農業推進条例に基づき、環境保全型農業直接支払交付金や市の環境こだわり農産物育成補助金を措置して、作付を奨励、奨励する。
5	②麦栽培における緩効性肥料等による施肥改善の推進	肥料の流出負荷削減を図る。	守山南部土地改良区	JAレーク滋賀の指導をお願いする中、田地からの肥料流出削減により、赤野井湾内湖の水質保全に取り組んだ。	JAレーク滋賀の指導をお願いする中、田地からの肥料流出削減により、赤野井湾内湖の水質保全に取り組んだ。	JAレーク滋賀の指導をお願いする中、田地からの肥料流出削減により、赤野井湾内湖の水質保全に取り組んだ。	JAレーク滋賀の指導をお願いする中、田地からの肥料流出削減により、赤野井湾内湖の水質保全に取り組む。
6			法竜川沿岸土地改良区	・JAレーク滋賀の指導により実施した。	・JAレーク滋賀の指導により実施した。	・JAレーク滋賀の指導により肥料の流出賦課削減への取り組みを行った。	・JAレーク滋賀の指導により肥料の流出賦課の削減に取り組む。
7			JAレーク滋賀	緩効性肥料(元肥一発肥料)の推進	緩効性肥料(元肥一発肥料)の推進	・緩効性肥料(元肥一発肥料)の推進 ・分解しやすいマイクロプラスチックの検討	・緩効性肥料(元肥一発肥料)の推進 ・分解しやすいマイクロプラスチックの検討
8	③農業用プラスチック類や不要農薬の回収	廃プラスチック回収 年1回	JAレーク滋賀	廃プラスチックの総回収重量は15.6t(前年実績16.7t) (赤野井湾の清掃事業に事業所、ボランティアとしてJAから7名が参加。)	・農業用廃プラスチック回収を12月に実施 ・赤野井湾の清掃事業に事業所、ボランティアとしてJAから4名が参加	・農業用廃プラスチック回収を12月5日・6日に実施し、約13トンを適正処理しました。 ・赤野井湾の清掃事業にボランティアとして農業者の青壮年組織・JAから約10名が参加。	農業用廃プラスチック回収を12月に実施予定
9			不要農薬回収 2年に1回	JAレーク滋賀	廃農薬容器の回収重量は1.5t(前年実績1.7t)	令和7年1月11日に実施。	令和8年1月10日に実施

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
10	④集落における濁水流出防止等の啓発	農業組合長会議の実施、農談会の実施	JAレーク滋賀	2月下旬に実施の農談会に啓発チラシを参加者、農業組合長に配布、JA広報誌にも掲載	2月27日開催の農談会で啓発チラシを参加者、農業組合長に配布、JA広報誌にも掲載。	2月下旬に実施の農談会に啓発チラシを参加者、農業組合長に配布、JA広報誌にも掲載予定	2月下旬に実施の農談会に啓発チラシを参加者、農業組合長に配布、JA広報誌にも掲載予定
11			守山市	年度初めに計画を策定し、毎月別、作業別に人数を割り当て作業を行った。 ・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・畦畔等での除草作業 ・幹線排水路及び浄化池周辺の水生植物の刈り取り ・圃場排水路の泥上げ	年度初めに計画を策定し、毎月別、作業別に人数を割り当て作業を行った。 ・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・幹線排水路及び浄化池周辺の水生植物の刈り取り ・圃場排水路の泥上げ	年度初めに計画を策定し、毎月別、作業別に人数を割り当て作業を行った。 ・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・幹線排水路及び浄化池周辺の水生植物の刈り取り ・圃場排水路の泥上げ	年度初めに計画を策定し、毎月別、作業別に人数を割り当て作業を実施する。
12	⑤「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」制度を活用した活動の推進		木浜の資源環境を守る会等	年度初めに計画を策定し、毎月別、作業別に人数を割り当て作業を行った。 ・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・芝桜植栽及び除草作業 ・幹線排水路及び浄化池周辺の水生植物の刈り取り ・圃場排水路の補修	・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・芝桜植栽および除草作業 ・幹線排水路および浄化池周辺の水生植物の刈取 ・圃場排水路の補修	・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・芝桜植栽および除草作業 ・幹線排水路および浄化池周辺の水生植物の刈取 ・圃場排水路の補修	・施設の点検(用排水、農道、ポンプ場等) ・圃場の排水路の点検 ・代かき期～田植期の漏水の確認および水質調査 ・芝桜植栽および除草作業 ・幹線排水路および浄化池周辺の水生植物の刈取 ・圃場排水路の補修
13	⑥循環かんがい施設の使用	毎年、かんがい期に使用する。浄化池は「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」を活用し適正に維持管理を行う。	守山南部土地改良区	循環かんがい施設は、内湖にスクミリングガイの産卵が既に行われていたことから、例年同様、施設利用は行わなかった。内湖取水施設については、県や市の指導を得ることとしている。	循環かんがい施設は、内湖にスクミリングガイの産卵が既に行われていたことから、例年同様、施設利用は行わなかった。内湖取水施設については、県や市の指導を得ることとしている。	循環かんがい施設は、内湖にスクミリングガイの産卵が既に行われていたことから、例年同様、施設利用は行わなかった。内湖取水施設については、県や市の指導を得ることとしている。	循環かんがい施設は、内湖にスクミリングガイの産卵が既に行われていることから、例年同様、施設利用は行わない。内湖取水施設については、県や市の指導を得ることとしている。
14			木浜土地改良区	木浜土地改良区、木浜の資源環境を守る会、水利組合は、昨年同様、代かき期から田植期を主に、北部揚水機場および南部揚水機場を働かせ、用水路に合流させる循環式用水の利用を実施した。	木浜土地改良区と水利組合にて、浅水代掻きにより濁水防止に努め、排水をため池に貯水し北部と南部の2基の揚水場を使い用水路へ合流し、濁水を琵琶湖へ流出しないように循環式用水の利用を実施をした。	木浜土地改良区と水利組合にて、浅水代掻きにより濁水防止に努め、排水をため池に貯水し北部と南部の2基の揚水場を使い用水路へ合流し、濁水を琵琶湖へ流出しないように循環式用水の利用を実施をした。	令和7年度と同様に実施予定
15	(2)市街地排水対策 ①守山栗東雨水幹線整備事業の推進		下水道課 守山市	(守山市域) 184.6ha	(守山市域) 184.6ha	(守山市域) 184.6ha	(守山市域) 184.6ha
16			守山市	特になし	特になし	特になし	特になし
17	②県道・市道の透水性舗装の整備	市道：歩道設置延長(予定)伊勢：20m	守山市	特になし	特になし	勝部・浮気 L=145m	勝部・古高 L=150

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
	(3)河川等の浄化対策		流域政策局 (独)水資源機構 琵琶湖保全再生課 守山市 NPO法人豊穰の郷 木浜自治会 守山漁業協同組合 滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所 守山市自治連合会				
18	①浄化施設を整備・検討	天神川の河口部において取り組む。	流域政策局	天神川河口部の水質浄化施設として小津袋内湖の拡幅を実施した。	法竜川河口部の水質浄化施設として内湖の拡幅を実施した。	法竜川河口部の水質浄化施設として内湖の拡幅を実施した。	法竜川河口部の水質浄化施設として内湖の拡幅を実施する予定。(事業目標達成見込みのため、R8年度で完了予定)
19	②浄化施設の維持・運用	天神川、山賀川、堺川、守山川の河口部における施設にて実施	流域政策局	守山川、天神川の浄化施設の維持管理を実施した。	守山川、天神川の浄化施設維持管理を実施した。	守山川、天神川の浄化施設を降雨時や代かき期等に運用した。	守山川、天神川の浄化施設を降雨時や代かき期等に運用する予定。
20	③環境配慮型の堤脚水路の維持管理	道の駅草津から堺川までの一部区間におけるビオトープにて実施	(独)水資源機構	湖岸堤道路沿いの水路(堤脚水路)周辺で除草、ゴミ回収を行った。また、水草の発生に対し巡回監視を行った。琵琶湖保全再生課が行うビオトープの自然観察会に協力した。(2回)	湖岸堤道路沿いの水路(堤脚水路)周辺で除草、ゴミ回収を行う。また、水草の発生に対し巡回監視を行った。	湖岸堤道路沿いの水路(堤脚水路)周辺で除草、ゴミ回収を行った。また、水草の発生に対し巡回監視を行った。琵琶湖保全再生課が行うビオトープの自然観察会(2回)に協力した。	湖岸堤道路沿いの水路(堤脚水路)周辺で除草、ゴミ回収を行う。また、水草の発生に対し巡回監視を行う。琵琶湖保全再生課が行うビオトープの自然観察会に協力予定。
21			琵琶湖保全再生課	ビオトープの維持管理を実施するとともに、自然観察会を開催: 8月5日 参加者14名 11月4日 参加者28名	ビオトープの維持管理を実施するとともに、自然観察会を開催: 9月14日 参加者5名 11月23日 参加者17名	ビオトープの維持管理を実施するとともに、自然観察会を開催: 9月6日 参加者9名 11月1日 参加者33名	ビオトープの維持管理を実施するとともに、自然観察会を2回開催予定。
22	④河川の浚渫等の実施	流域において実施	守山市	開発里中河川 L=535m 播磨田里中河川 L=60m	三反田川 L=130m テロズ川 L=3m 欲賀里中河川 L=55m 千代里中河川 L=50m 案内川 L=200m 伊勢戸川 L=100m 守山川 L=100m 金森川 L=150m 山科川 L=320m	法竜川 L=100m 播磨田里中河川 L=385m 吉身里中河川 L=80m ナモズ川 L=270m 梅田里中河川 L=85m 三反田川 L=110m 守山川 L=25m 石田川 L=40m 江西川 L=200m 笠原里中河川 L=100m 今市里中河川 L=210m 田中里中河川 L=110m	未定
23	⑤河川の生息環境の保全	非かんがい期における河川の水量確保のための調査	NPO法人びわこ豊穰の郷	水質調査を行い、非灌漑期の水量の問題を他団体と共有した。	水質調査を行い、非灌漑期の水量の問題を他団体と共有した。内外エンジニアリング(株)依頼による試験通水調査及びアンケート調査に協力	水質調査を行い、非灌漑期の水量の問題を他団体と共有した。調査地点の再確認をした	令和8年度も同様に実施予定
24		河川の生きものに関する調査	NPO法人びわこ豊穰の郷	・河川の水生生物調査を11/26実施、市内3河川を調査し目田川、吉川川、守山川で実施。生きもの図鑑を参照に生き物や川を知る。小3以上対象8名参加 ・ホテルの飛翔調査 5/8~6/9 73地点を会員自治会企業で実施	・河川の水生生物調査を11/30実施、市内3河川、目田川、吉川川、吉身川で実施。生きもの図鑑を参照に生き物や川を知る。 ・ホテルの飛翔調査(73地点) 5/10~6/9 会員・市民・自治会・企業で実施	河川の水生生物調査を11/30実施、市内3河川、目田川、吉川川、吉身川で実施。生きもの図鑑を参照に生き物や川を知る。 ・ホテルの飛翔調査(74地点) 5/10~6/11 会員・市民・自治会・企業等で実施	令和8年度も同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
25	⑥揚水の放流	市内の河川にて実施	守山市	揚水機の稼働 案内川 ・稼働時期 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・稼働時間 16時間/日 目田川 ・稼働時期 令和5年4月1日～令和6年3月31日 ・稼働時間 24時間/日	揚水機の稼働 案内川 ・稼働時期 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ・稼働時間 16時間/日 目田川 ・稼働時期 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ・稼働時間 24時間/日	揚水機の稼働 案内川 ・稼働時期 令和7年4月1日～令和8年3月31日 ・稼働時間 16時間/日 目田川 ・稼働時期 令和7年4月1日～令和8年3月31日 ・稼働時間 24時間/日	令和7年度同様に実施予定
26	⑦水と緑の潤いのあるまちづくり事業の実施	自治会の設置する揚水ポンプ設置への補助および電気料金の補助	守山市	・揚水機の電気代補助:23自治会 ・揚水機の修繕:2自治会	・揚水機の電気代補助:22自治会 ・揚水機の修繕:1自治会	・揚水機の電気代補助:22自治会	令和7年度同様に実施予定
27	⑧河川等の清掃活動の実施						
28	○清掃、草刈り、底泥の除去等	月1回(4月～11月)	木浜自治会	実施	実施	実施	実施予定
29	○木浜内湖のゴミ等の除去	・年2～3回 ・年1回	木浜自治会	自治会役員等が実施	自治会役員等が実施	実施	実施予定
30	○「自然の川づくり事業」の推進	地域からの広い参加	NPO法人びわこ豊穰の郷	・「目田川モデル河川づくり」年間参加者数延べ271名、目田レンジャーをはじめとする親子の参加が増えた。 ・8/5 企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー」目田レンジャー活動発表 ・3/10水辺の楽校(春編)実施 目田川でホタルの幼虫放流41名(親子)参加、アルミ缶で飯ごう水飯、クラフト作り ・3/2赤野井湾小津袋クリーン大作戦、参加者70名、企業、自治会、団体、行政、市民等参加 ・11/5地域河川クリーン大作戦参加者9名、吉川川で実施、立命館高校の生徒が企画から参加	・「目田川モデル河川づくり」毎月第3土曜日午前中 目田レンジャーをはじめとする親子の参加が増えた。 ・10/27 企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー」目田レンジャー活動発表 参加者40名 ・3/2水辺の楽校(春編) 目田川でホタルの幼虫放流、ゴミ拾い、空缶で飯ごう水飯等実施、参加者30名 ・3/16赤野井湾小津袋クリーン大作戦は風雨のため中止 ・11/24地域河川クリーン大作戦 吉身川(900m)で実施参加者8名	「目田川モデル河川づくり」毎月第3土曜日午前中 目田レンジャーをはじめとする親子の参加が増えた。 ・10/25 企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー」参加者33名(ILEC、近畿労金、(株)HORIBAアドバンステクノ、労働協、生協) ・3/21水辺の楽校(春編)予定 目田川でホタルの幼虫放流、ゴミ拾い、 ・9/7びわこクリーンキャンペーン労福協と協働で実施、湖底湖岸ごみ清掃、外来植物除去 ・3/7地域河川クリーン大作戦 目田川で予定	令和8年度も同様に実施予定
31	○湾内・湖岸のゴミの除去	・年4回	守山漁業協同組合	年4回 1回約200kg～300kg	年4回 1回約200kg～300kg	確認中	確認中
32		・年4回および出漁時	滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所	浮遊ゴミ堆積物等除去作業 年/6回 湖底堆積物除去作業 年/4回	2～5月の期間出漁時に漁場周辺のゴミおよび外来植物収集駆除作業を実施する。湾内の浮遊堆積物収集作業および湖底堆積物除去作業を年各4回実施。	2～5月間出漁時に各漁場のゴミ外来植物の持ち帰り運動を実施。湾内の浮遊堆積物収集作業および湖底堆積物除去作業を年各4回実施。	令和7年度同様に実施予定
33			守山市	守山市湖岸清掃運動(令和5年11月11日実施) 参加者:193人 ごみ回収量:850kg	守山市湖岸清掃運動(令和6年11月16日実施) 参加者:199人 ごみ回収量:462kg ※赤野井湾再生プロジェクト主催の湖底ごみ除去活動と同日開催	守山市湖岸清掃運動(令和7年11月15日実施) 参加者:178人 ごみ回収量:282.7kg ※赤野井湾再生プロジェクト主催の湖底ごみ除去活動と同日開催	令和7年度同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
34			守山市(赤野井湾再生プロジェクト)	琵琶湖の湖底ゴミ除去活動(令和5年6月24日実施) 参加者:90人 湖底ゴミ回収量:192.4kg(内、プラスチックゴミ90.1kg)	琵琶湖の湖底ゴミ除去活動(令和6年11月16日実施) 参加者:100人 湖底ゴミ回収量212.1kg(内プラスチックゴミ:149.2kg) ※守山市主催の湖岸清掃運動と同日開催	琵琶湖の湖底ゴミ除去活動(令和7年11月15日実施) 参加者:100人 湖底ゴミ回収量227.8kg(内プラスチックゴミ:136.1kg) ※守山市主催の湖岸清掃運動と同日開催	令和7年度同様に実施予定
35	○市内の河川の清掃活動を支援	市内流域にて実施	守山市自治連合会 守山市	ごみのない美しいまちづくり運動 自治会が町内の清掃を実施 ・実施日:11月19日、11月26日、12月3日 ・実施自治会 68自治会 ・搬入量 草 :54,550kg 破碎:370kg 樹木:12,300kg ヘドロ:48㎡ 河川愛護作業 自治会が河川清掃を実施 ・実施日 7月2日、9日、16日 ・実施自治会 59自治会 ・搬入量 草:104,340kg 破碎:930kg 樹木:8,840kg ヘドロ:70㎡	ごみのない美しいまちづくり運動 自治会が町内の清掃を実施 ・実施日:令和6年11月17日、24日、12月1日 ・実施自治会:66自治会 ・搬入量 草 :59,330kg 破碎 :300kg 樹木 :8,370kg ヘドロ:74.5㎡	ごみのない美しいまちづくり運動 自治会が町内の清掃を実施 ・実施日:令和7年11月16日、30日、12月7日 ・実施自治会: 66自治会 ・搬入量 草 :56,950kg 破碎 :390kg 樹木 :11,390kg ヘドロ:61.75㎡	令和8年11月、12月実施予定
	(4)湾内の環境改善対策		滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所 琵琶湖保全再生課 水産課				
36	①水生植物の刈取りを実施 ○水生植物の表層刈取り ○水生植物の根こそぎ除去		滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所	湖岸水際植物駆除作業 年/2回 ヨシ帯内外部競合植物駆除作業 年/2回実施 航路等のヒシ藻の駆除作業 年/数回 沖より流入する流れ藻の除去作業を実施	湾内外来植物の駆除作業 年10回 ヨシ帯内外部外来植物駆除作業 年4回 航路等漁場のヒシ藻の除去作業 年3回 沖より湾内に流入する流れ藻除去作業 数回実施	湾内外来植物の駆除作業 年10回 ヨシ帯内外部外来植物駆除作業 年4回 航路等漁場のヒシ藻の除去作業 沖より湾内に流入する流れ藻の除去作業 3回実施した。	令和7年度同様に実施予定
37			琵琶湖保全再生課	特になし	特になし	特になし	特になし
38			水産課	赤野井湾口の96ヘクタールで湖底耕うんによる水草除去を実施し、計412トン除去した。	赤野井湾口の96ヘクタールで湖底耕うんによる水草除去を実施し、計376.9トン除去。	赤野井湾口の96ヘクタールで湖底耕うんによる水草除去を実施し、計444.3トン除去予定。	令和7年度同様に実施予定
	(5)河川・湾内等の環境美化		木浜自治会 守山漁業協同組合 NPO法人びわこ豊穰の郷 滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所 守山市				
39	清掃活動の実施	清掃、草刈り、底泥の除去等作業	木浜自治会	実施	実施	実施	実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
40		木浜内湖の藻、浮草、ごみ等の除去作業	守山漁業協同組合	1回約300kg~500kg	1回約300kg~500kg	確認中	確認中
41		「自然の川づくり事業」に地域からの参加がさらに得られるよう広く展開	NPO法人びわこ豊穰の郷	「目田川モデル河川づくり」活動の継続、目田レンジャーの仲間を増やし次世代育成に繋げる。年間参加者数延べ271名近隣のこども園の体験の場の提供・7/23赤野井湾探検会実施。参加者数子ども22名、保護者13名漁業体験や釣り、ブラックバスの解剖五感を使った学び体験となった。8/5企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー参加者22名(株)日吉講演、目田レンジャー活動発表・9/9「守山の水辺百選」参加者14名もう一度行ってみたい水辺百選巡り、講師秋山道雄氏・8/27水辺楽校(夏編)実施参加者子ども34名保護者26名、ごみ拾い、釣り、川流れ・11/5地域河川クリー大作戦参加者9名吉川川で実施、日頃参加できない方々にも呼びかけた。3/10水辺の楽校(冬編)の参加者子ども24保護者17、参加者やこども園によるホタルの幼虫放流・8/11~8/13夏休み生き物観察教室くつきの森研修施設参加者子ども10名保護者4名・2/25赤野井湾小津袋クリー大作戦市民自治会企業漁協IVUSA等参加	「目田川モデル河川づくり」毎月第3土曜日午前中、目田レンジャーの仲間を増やし次世代育成、交流に繋げる。近隣のこども園の体験の場の提供・7/21赤野井湾探検会。参加者60名。漁業体験や釣り、ブラックバスの解剖五感を使った学びの体験・10/27企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー参加者40名(株)堀場アドバンステクノ濱田氏講演・目田レンジャー活動発表・9/7「守山の水辺百選」参加者12名、赤野井湾湖上散策・8/25水辺楽校(夏編)実施・参加者子ども28名保護者20名、ごみ拾い、草運びレース等川づくりを中心とした・11/24地域河川クリー作戦参加者8名吉身川で実施、日頃参加できない会員に呼びかけた。3/2水辺の楽校(冬編)実施・ホタルの幼虫放流やゴミ拾い・空き缶炊飯等・8/3~8/5夏休み生き物観察教室くつきの森研修施設参加者子ども9名保護者3名・3/16赤野井湾小津袋クリー大作戦は風雨のため中止	「目田川モデル河川づくり」毎月第3土曜日午前中、目田レンジャーの仲間を増やし次世代育成、交流に繋げる。近隣のこども園の体験の場の提供・7/21赤野井湾探検会。参加者60名。漁業体験や釣り、ブラックバスの解剖五感を使った学びの体験・10/25企業と連携し「びわ湖まるっと親子セミナー参加者33名ゴミの話や竹パン作り・10/13「守山の水辺百選」参加者40名、ホタルの飛翔地と歴史も取り入れ実施・8/23~24古民家キャンプ・参加者子ども8名スタッフ10名、子供同士の交流や川遊び、お箸作り等実施・3/7地域河川クリー作戦目田川で予定、日頃参加できない会員に呼びかける。3/21水辺の楽校(冬編)目田川で予定・ホタルの幼虫放流やゴミ拾い・赤野井湾小津袋クリー大作戦は労福協と共同開催し9/7実施、湖底湖岸ゴミ清掃、外来生物除去活動を行う。参加者32名	令和8年度も同様に実施予定
42		湾内・湖岸のごみの除去作業	守山漁業協同組合 滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所 守山市	湖岸水際、浮遊物等 年/5回	7月:琵琶湖の日清掃:両漁協で370kg 11月:湖岸清掃総重量462kg 12月:両漁協でアームロール2台、処分費として10.5㎡分支払い	7月:琵琶湖の日清掃、400kg 12月:120kg	令和8年度も同様に実施予定
43	清掃活動の実施	市内の河川の清掃を支援	守山市	-	河川愛護作業	河川愛護作業 自治会が河川清掃を実施 ・実施日 7月6日、13日、20日 ・実施自治会数 66自治会 ・搬入量 草:74,440kg 破碎:820kg 樹木:11,640kg ヘドロ:35㎡	河川愛護作業
44		赤野井湾再生プロジェクトによる琵琶湖の湖底ごみ除去活動	守山市	琵琶湖の湖底ごみ除去活動(令和5年6月24日実施)	琵琶湖の湖底ごみ除去活動(令和6年11月16日実施)	琵琶湖の湖底ごみ除去活動(令和7年11月15日実施)	令和7年度同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
	(6)自然生態系の保全と回復		滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所 守山市 水産課 NPO法人びわこ豊穰の郷 守山漁業協同組合 自然環境保全課 草津市 自然環境保全課 琵琶湖保全再生課				
45	①ゆりかご水田事業の実施	年5～7回	滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所	600a 水田にてニゴロブナ中間育成	水田550aに稚魚10a/20,000匹放流し、40日間生育し、湾内に放流する。	水田500aニゴロブナ中間育成	令和7年度同様に実施予定
46			守山市	・稚魚の放流実施日→5/21～7/1(田植期から中干しまで) ・稚魚の放流→506,250匹程度 ・5集落および個人(1名)で実施 ・実施集落(合計285.3a) →赤野井、木浜、今浜、幸津川、川田町喜多、石田(個人) ・赤野井66.4a、木浜89.8a、今浜94.9a、幸津川10.0a、川田町喜多12.2a、石田12.0a	・稚魚の放流実施日→5/19～7/1(田植期から中干しまで) ・稚魚の放流→525,000匹程度 ・5集落および個人(1名)で実施 ・実施集落(合計286.5a) →赤野井、木浜、今浜、幸津川、川田町喜多、石田(個人) ・赤野井66.4a、木浜96.2a、今浜89.7a、幸津川10.0a、川田町喜多12.2a、石田12.0a	・稚魚の放流実施日→5/21～7/1(田植期から中干しまで) ・稚魚の放流→318,750匹程度 ・5集落および個人(1名)で実施 ・実施集落(合計178.7a) →赤野井、木浜、今浜、幸津川、川田町喜多、石田(個人) ・赤野井24.8a、木浜89.8a、今浜29.9a、幸津川10.0a、川田町喜多12.2a、石田12.0a	・稚魚の放流実施日→5/21～7/1(田植期から中干しまで) ・稚魚の放流→600,000匹程度 ・5集落および個人(1名)で実施 ・実施集落(合計300.0a) →赤野井、木浜、今浜、幸津川、川田町喜多、石田(個人) ・赤野井90.0a、木浜90.0a、今浜90.0a、幸津川10.0a、川田町喜多10.0a、石田10.0a
47	②ニゴロブナ仔魚などの水田放流		水産課	赤野井湾周辺の水田にニゴロブナふ化仔魚408万尾を放流した。	赤野井湾周辺の水田にニゴロブナふ化仔魚216万尾を放流した。	赤野井湾周辺の水田にニゴロブナふ化仔魚136.2万尾を放流した。	引き続きニゴロブナ仔魚の放流を予定
48	③外来魚の集中駆除		水産課 滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所	赤野井湾で電気ショッカーボートによる駆除を実施し、外来魚323kgを駆除した。また稚魚すくいにより約11万3千尾のオオクチバス稚魚を駆除した。 外来魚駆除作業 年/33回	赤野井湾で電気ショッカーボートによる駆除をのべ20回実施し、外来魚346.9kgを駆除した。また稚魚すくいをのべ12回実施して0.28kg、約28,000尾のオオクチバス稚魚を駆除した。	赤野井湾で電気ショッカーボートによる駆除を実施し、刺網などで駆除を実施。駆除量は確認中。	令和7年度同様に実施予定
49	④湾内・河川内でのオオバナミズキンバイをはじめとした外来植物の防除	防除作業を実施、効率的な処分方法の確立。	NPO法人びわこ豊穰の郷	玉津小津漁業組合と国際ボランティア学生協会、豊穰の郷の協働でオオバナミズキンバイの除去活動11/25実施シジミご飯の提供	12/14玉津小津漁業組合と国際ボランティア学生協会、豊穰の郷の協働でオオバナミズキンバイの除去活動は雨の為に中止	12/6玉津小津漁業組合と国際ボランティア学生協会、豊穰の郷の協働でオオバナミズキンバイ・ナガエツルノゲイトウの除去活動実施・11/15赤野井湾再生プロジェクト主催湖底ごみ除去活動時に企業、市民、各種団体、自治会、会員、行政等で外来植物の除去実施	令和8年度も同様に実施予定
50			守山漁業協同組合	湾内でオオバナミズキンバイ等を乾燥させて、約90kg焼却。(令和4年度より増加した。)	湾内でオオバナミズキンバイ等を乾燥させて、約90kg焼却(令和4年度より増加した。)	確認中	確認中
51			滋賀びわ湖漁業協同組合玉津小津支所	湖岸水際外来植物駆除作業 湾内全域 年/4回実施 湾内ヨシ帯内部の外来植物駆除作業 年/6回実施 浮産卵床の外来植物駆除作業 年/12回実施	陸上から侵入する外来植物を巡回し、水際にて駆除作業実施 年22回 上流河川に繁茂している外来植物の駆除作業 同時駆除	河川上流より流入する外来植物駆除作業	令和7年度同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
52			守山市(赤野井湾再生プロジェクト)	・毎月のウォッチャー活動における継続監視および防除 ・湖底ゴミ除去活動におけるオオバナミズキンバイ等外来植物の防除(令和5年6月24日実施)	・毎月のウォッチャー活動における継続監視および防除 ・湖底ゴミ除去活動におけるオオバナミズキンバイ等外来植物の防除(令和6年11月16日(土)実施)	・毎月のウォッチャー活動における継続監視および防除 ・湖底ゴミ除去活動におけるオオバナミズキンバイ等外来植物の防除(令和7年11月15日(土)実施)	毎月のウォッチャー活動における継続監視および防除 湖底ゴミ除去活動におけるオオバナミズキンバイ等外来水生植物防除(令和8年同様実施予定)
53			自然環境保全課	・群落の再生を防ぐため、広範囲に巡回・監視を行い、低密度状態を維持。 ・NPO法人びわこ豊穰の郷等が行うオオバナミズキンバイ除去作業への必要資材の提供。	○他の水域へ分散するリスクが高い箇所について重点的な駆除を実施することで低密度状態を維持。 (琵琶湖外来水生植物対策協議会として実施)	○他の水域へ分散するリスクが高い箇所について重点的な駆除を実施することで低密度状態を維持。 ○NPO法人びわこ豊穰の郷等が行うオオバナミズキンバイ除去作業への必要資材の提供。 (いずれも琵琶湖外来水生植物対策協議会として実施予定)	○他の水域へ分散するリスクが高い箇所について重点的な駆除を実施することで低密度状態を維持。 ○NPO法人びわこ豊穰の郷等が行うオオバナミズキンバイ除去作業への必要資材の提供。 (いずれも琵琶湖外来水生植物対策協議会として実施予定)
54	⑤湾内のハスの継続的な調査等の実施	継続的な調査やデータの蓄積等を含め、適切な管理手法の検討を進める。	草津市	※(事業なし)	赤野井湾のハスおよびヒシの繁茂状況の確認を行った。	赤野井湾のハスおよびヒシの繁茂状況の確認を行った。	赤野井湾のハスおよびヒシの繁茂状況の確認を行う。
55			自然環境保全課 琵琶湖保全再生課	特になし	特になし	特になし	特になし
56	(7)啓発事業およびその他の関連事業		守山市消費生活学習会 環境政策課 草津市 守山市 栗東市 野洲市 湖南・甲賀環境協会 南部環境事務所 湖南流域環境保全協議会 NPO法人びわこ豊穰の郷 緑の少年団 (公社)守山青年会議所				
57	①暮らしの中での実践 ○環境負荷の少ない暮らしの普及啓発	年2回	守山市消費生活学習会	5/28 琵琶湖ゴミ清掃参加 7/1,12/1 街頭啓発(モリープ・西友)水・ゴミ・CO2削減の啓発 2/28 環境センター視察研修	6/1 湖岸清掃(木浜港) 7/1,12,1 水・ゴミ・オレオレ詐欺の啓発(モリープ、丸善) 8/19 親子料理教室(旬の食材を使って料理(エコクッキング)大阪ガス講師 11/16 琵琶湖湖底ゴミ除去活動参加 11/16 交流センターエコフェスタ(水・ゴミに関するパネル展示) 1/31 関西リサイクルセンター視察研修	7/1,12/1 モリープと丸善(水ゴミ、ペットボトル等の啓発) 8/5 親子料理教室(汚れた流す水の処理、材料を使い切る、ゴミを出さない) 11/10 視察研修 浄化センター(水口)ゴミ処理視察研修 11/15 琵琶湖湖底ゴミ除去活動参加 11/15 交流センターエコフェスタ(水ゴミに関する啓発(パネル))	令和7年度同様、水ゴミに関する啓発を中心に計画している。
58	○エコキッチン革命に取り組む。	料理教室等の開催	守山市消費生活学習会	12/22 大人を中心に健康教室を開催、その後、ごみの出し方などについて啓発を実施※新型コロナのため、こどもを集めることができず、大人中心の講義を開催	親子料理教室を通して、親子料理を行うことで、水を汚さない、ごみを出さない工夫等の啓発に取り組んだ。 講師の依頼をする際にこのような方向性を取り入れた調理をお願いし、実現した。	学校調理教室に参加して、皿などの油汚れなどをそのまま流すことなく、必ずふき取ることを徹底して啓発した。	令和7年度同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
59	○環境に配慮した暮らしや環境保全行動の普及啓発を進める		環境政策課	7月1日「びわ湖の日」をきっかけに、琵琶湖や環境について考える啓発イベントを開催するとともに、県内外の若者を中心に、琵琶湖の魅力や環境保全に関する動画を作成しSNSによる情報発信を実施した。	7月1日「びわ湖の日」付近では、PR動画やポスターを活用した「びわ湖の日」の情報発信を実施した。また、琵琶湖や環境について考える環境イベントを開催するとともに、琵琶湖の環境について学ぶフィールドワークを実施した。	7月1日付近に、「びわ湖の日」の価値発信や環境啓発イベントを実施した。また、新たにインバウンドを対象とした湖北で「びわ活」体験事業や、「びわ湖ハンドブック」の電子書籍化および琵琶湖ハンドブック概要版「びわ湖を学ぼう」の英語版の作成を行い、国内外問わず多くの人々の琵琶湖への関心を高めた。	7月1日付近に、「びわ湖の日」の価値発信や環境啓発イベントおよびインバウンドを対象とした湖北で「びわ活」体験事業を引き続き実施する。また、新たに、デスティネーションキャンペーンと連携した事業として、列車内広告および駅構内のサイネージを活用した情報発信および首都圏における物産展の開催を実施する。
60	○河川への油の流出防止の啓発を実施する		草津市	河川への油の流出防止の啓発を実施する。市の広報にて市民へ周知するとともに、事業所立入時等に併せて油流出防止の啓発を実施した。	市のホームページおよび広報にて市民へ周知するとともに、事業所に対しては立入調査時等に併せて油流出防止の啓発を実施。	市のホームページおよび広報にて市民へ周知するとともに、事業所に対しては立入調査時等に併せて油流出防止の啓発を実施。	市の広報にて市民へ周知するとともに、事業所立入時等に併せて油流出防止の啓発を行う。
61			守山市	事業所立入調査時等に、油の流出防止対策について確認し、啓発・指導を実施した。	引き続き事業所立入調査時等に、油の流出防止対策について確認し、啓発・指導を実施した。	事業所立入調査時等に、油の流出防止対策について確認し、啓発・指導を実施。	引き続き事業所立入調査時等に、油の流出防止対策について確認し、啓発・指導を実施する。
62			栗東市	市の広報にて油流出防止に関する注意喚起を実施。 工場・事業所への立入調査時に油の流出防止対策等を確認し、啓発・指導を実施。	市の広報(紙媒体やホームページなど)にて油流出防止に関する注意喚起を実施。 工場・事業所への立入調査時に油の流出防止対策等を確認し、啓発・指導を実施。	市の広報(紙媒体やホームページなど)にて油流出防止に関する注意喚起を実施予定。 工場・事業所への立入調査時に油の流出防止対策等を確認し、啓発・指導を実施。	市の広報(紙媒体やホームページなど)にて油流出防止に関する注意喚起を実施予定。 工場・事業所への立入調査時に油の流出防止対策等を確認し、啓発・指導を実施予定。
63			野洲市	市と環境保全協定を締結している108事業所のうち、今年度は34事業所を計画訪問し、環境設備の状況確認や油漏れ事故対策備品の保有状況等を確認した。	本市に新設、増設された工場・事業所との環境保全協定の締結作業を進めることにより、油漏れ事故等の発生未然防止を図った。	環境保全協定締結事業所の訪問を行い、油漏れ事故発生未然防止を図った。	環境保全協定の新規締結や改訂を進め、油漏れ事故発生未然防止を図る。締結事業所の訪問を行う。
64	②職域での実践	環境情報交換会：年7回	湖南・甲賀環境協会	1) 水質事故被害拡大防止訓練 主催：湖南・甲賀環境協会、滋賀県 共催消防署、草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市 ① 座学 9月13日甲賀地区 63名参加 9月19日南部地区 83名参加 消防署による「漏洩事故の予防と事故発生時の対応について」の講演と、消防署への「119番」通報体験を実施 ② 実地訓練 10月3日湖南市雨山文化公園内雨山滝区間および周辺水路 参加者137名参加 漏洩事故時の措置の基本を学んだ後、オイルマットの吸着実験、吸着材による油回収、土嚢の作成と積み方の体験と、油流出想定訓練実施(水路の土嚢による堰止めとオイルフェンスによる油回収)座学及び実地訓練を録画し動画をIP上で公開した。また、NHKの教育番組「ズームジャパン」の取材を受けた。(3月のNHKEテレで放送された)	1) 水質事故被害拡大防止訓練 主催：湖南・甲賀環境協会、滋賀県 共催消防署、草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市 ① 座学 9月24日キラリエ草津 137名参加 消防署による講演「能登地震・水害の被害状況と救助活動について」「漏洩事故の予防と事故発生時の対応について」消防署への「119番」通報体験を実施 ② 実地訓練 10月3日甲賀市碧水ホール(雨天のため屋外での訓練は中止) 参加者124名参加 漏洩事故時の措置の基本を学んだ後、オイルマットの吸着実験、吸着材による油回収の見学と消防による土嚢の作成と積み方の講演、油流出想定訓練のビデオの視聴。座学及び実地訓練を録画し動画をIP上で公開した。	1) 水質事故被害拡大防止訓練 主催：湖南・甲賀環境協会、滋賀県 共催消防署、草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市 ① 座学 9月12日甲賀地区 52名参加 9月18日南部地区 101名参加 消防署による講演「漏洩事故の予防と事故発生時の対応について」消防署への「119番」通報体験を実施 ② 実地訓練 10月2日栗東市野洲川体育館及び周辺水路 参加者119名参加 漏洩事故時の措置の基本を学んだ後、オイルマットの吸着実験、吸着材による油回収、土嚢の作成と積み方の体験、吸引車による吸引実演、水路での土嚢積み体験。	1) 水質事故被害防止訓練例年通りに開催 甲賀市予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
65			湖南・甲賀環境協会	2) 地区別情報交換会 草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市別に1月末から2月に実施。県、市行政から工場・事業所立入調査の指摘事項や、苦情の状況と対策についての報告と、行政・会員間の情報交換を行った。	2) 地区別情報交換会 草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市別に1月末から2月に実施。県、市行政から工場・事業所立入調査の指摘事項や、苦情の状況と対策についての報告と、各市のゼロカーボンの取組についての情報交換を行った。	2) 地区別情報交換会 草津、栗東、守山、野洲、甲賀、湖南各市別に1月末から2月に実施。各市のごみ処理場見学と処理の概要説明。県、市行政から工場・事業所立入調査の指摘事項や、苦情の状況と対策についての報告と報告交換を行った。	2) 地区別情報交換会 各市別に開催
66		環境に関する研修会:年3回	湖南・甲賀環境協会	各研修会 ①各種施設設置時の届け出の手続き、環境経営、恒温機能塗料の節電効果とCO2削減(78名参加) ②産業廃棄物の処理会社の見学(41名参加) ③産業廃棄物の処理(排出事業者の責務)、低濃度PCB廃棄物の処理と対策について(121名参加) ④大気汚染防止法・水質汚濁防止法の概要について、「AI」による産業廃棄物管理について(115名参加)	各研修会 ① JNCファイバース(株)守山工場見学研修「水を通じた地域と企業の共生」～緑化推進と生物多様性への取組み～ ②、守山市エコパーク環境センター見学 ③廃棄物処理法・大気汚染防止法・水質汚濁防止法の概要について ④「CO2削減にて企業に期待すること」「低濃度PCB廃棄物について」「プラスチックリサイクルについて」	各研修会 ①積水化学滋賀水口工場見学研修「積水化学の環境経営について」「排水処理の見学」46名参加 ②環境担当者研修「ゼロカーボンシテイに向けた企業と進めたい脱炭素施策について」「油漏洩時に使用する吸着マットの性能と使用方法について」「油膜検知器の扱いと使用方法について」75名参加 ③「廃棄物処理法・大気汚染防止法・水質汚濁防止法の概要について」「廃棄物の分別・リサイクル・有価物の考え方について」136名参加 ④公財淡海環境保全財団様にて研修会「滋賀県下水道事業の概要と下水処理のしくみ」「淡海環境プラザ及び湖南中部浄化センター見学」34名参加	各種研修会 テーマは今後検討 開催回数は例年通り
67		ごみのポイ捨て禁止啓発活動	南部環境事務所	南部管内一円で64回の活動を実施した。	南部管内一円で64回の活動を実施した。	南部管内一円で39回の活動を実施した。(令和7年12月末時点)	令和7年度と同様の活動を計画している。
68		河川への油の流出防止の啓発	湖南・甲賀環境協会	研修会や環境情報交換会と併せて開催	研修会や環境情報交換会と併せて開催	研修会や環境情報交換会と併せて開催	研修会や環境情報交換会と併せて開催予定
69	③環境学習の展開						
70	○情報交換会の開催	年7回	湖南流域環境保全協議会	情報交換会を2回開催し、各会員団体の活動状況の報告や今後の予定など情報交換を行った。※協議会自体は休会	情報交換会を2回開催し、各会員団体の活動状況の報告や今後の予定など情報交換を行った。※協議会自体は休会	情報交換会を2回開催し、各会員団体の活動状況の報告や今後の予定など情報交換を行った。※協議会自体は休会	令和7年度と同様の活動を計画している。
71	○「川づくりフォーラム」の開催	年1回	NPO法人びわこ豊穰の郷	2/11第20回川づくりフォーラムテーマ「守山 ぐらしのなかの水辺」参加者数20名中洲学区野洲川改修にまつわる話	3/8(土曜日)第21回川づくりフォーラム開催、テーマ「水辺でつながる交流会」参加人数46名	2/7(土曜日)第22回川づくりフォーラム開催、テーマ「水がむすぶ、ひと・まち・みらい」予定	令和8年度も同様に実施予定
72	○子どもの環境教育の推進	野洲川河川学習の実施:年1回	緑の少年団	-	-	-	-

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
73	○子どもの水質保全を学ぶ機会の創出	いかだくんだり大会開催 年1回	(公社)守山青年会議所	<p>第42回野洲川冒険大会 いかだくんだり 令和5年7月1日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかだづくり →前夜祭当日会場での作成者42艇 ・いかだコンテスト →参加42艇・181名 ・前夜祭・ステージイベント、模擬店 →来場者400名 <p>令和5年7月2日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会式、いかだくんだり、模擬店、ステージイベント →出艇52艇・乗船者229名・乗船しない関係者73名 ・いかだコンテスト受賞者発表、閉会式 →24チーム受賞・来場者約600名 <p>その他に大会当日までに野洲検定を実施し、80点以上合格で41名合格(野洲検定合格証送付) 野洲川冒険大会終了後、いかだ作文を募集、応募者8名、入賞者3名</p>	<p>第43回野洲川冒険大会 いかだくんだり 令和6年7月6日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかだづくり 当日会場でのいかだ作成 作成艇数43艇参加人数275名 ・いかだコンテスト コンテスト参加43艇 今年守山のキャラクター「もーりー」も参加 ・前夜祭・ステージイベント・模擬店→来場者450名 <p>令和6年7月7日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・いかだくんだり 出艇数50艇 乗船者218名 乗車しない参加者100名 <p>今年度は、守山市内以外にも大津市・草津市・栗東市からも出場され滋賀県外からは京都市・大阪府豊中市・神戸市からも出場されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかだくんだり体験 今年度初の事業として、いかだに乗るだけの体験者募集 申込艇数 4艇 参加者8名(大人7名・子供1名) ・模擬店 ・いかだコンテスト受賞者発表、表彰式 25チームが各賞を受賞 来場者600名 <p>その他、野洲川冒険大会関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野洲川検定の実施 80点以上で合格 申込62名 80点以上の合格者28名 <p>今年度の参加者は滋賀県内だけでなく、秋田県・群馬県からも申し込みされ、野洲川についての検定でしたが、見事に合格されました。</p> <p>28名の合格者には、野洲川検定合格証と参加賞を発送</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野洲川冒険大会 作文コンクール実施 申込8名 入賞者3名 全員に参加賞発送 入賞者には記念品も発送 	<p>第44回野洲川冒険大会 いかだくんだり 令和7年7月5日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかだづくり 当日会場でのいかだ作成 作成艇数27艇参加人数221名 ・いかだコンテスト コンテスト参加34艇 ・前夜祭・ステージイベント・模擬店→来場者480名 <p>令和7年7月6日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかだくんだり 出艇数39艇 乗船者164名 乗らない参加者74名 来場者数400名 ・参加地域:守山市、野洲市、草津市、栗東市、大津市、近江八幡市、京都市、大阪市、横浜市、東京都 ・いかだ乗るだけ体験 飾りつけのないいかだに乗船し、野洲川の水に触れいかだでくだけるだけの体験 申込艇数 10艇 乗船者34名 乗らない参加者1名 ・参加地域:守山市、栗東市、大津市 ・今年度初の取組 いかだくんだり当日、私たち実行委員会のお手伝いとして、県立守山北高等学校みらい共創科の学生さんたちがボランティアとして14名参加していただきました。また、熱中症対策として、会場中心に遮光ネットを張り、日よけを作りました。 <p>野洲川冒険大会関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野洲川検定実施 受験者62名 80点以上の合格者31名 合格者には、野洲川検定合格証と参加賞を郵送 参加地域:守山市、野洲市、草津市、栗東市、大津市、秋田県、愛知県 ・野洲川冒険大会 作文コンクール 作文応募9名 入賞者3名 入賞者3名には賞品と参加賞 その他のこども達には参加賞を郵送 <p>第17回全日本いかだサミット in 守山 令和7年9月27日(土)11:00~17:35 場所:守山市民ホール 大ホール・会議室・ロビー 日本全国のいかだくんだり大会を主催している団体が一堂に集いました。</p> <p>今回のテーマ「大会の安全管理について」 参加団体の取組時発表・意見交流 参加団体:十勝イカダ下り実行委員会(北海道帯広市)、利根川いかだレース選手権実行委員会(茨城県境町)、アドベンチャーin多摩川実行委員会(東京都世田谷区)、狛江イカダレース実行委員会(東京都狛江市)、はずストーンカップ実行委員会(愛知県西尾市)</p> <p>今年度の野洲川冒険大会いかだコンテストの1位グランプリいかだ、2位の準グランプリいかだ、ベストパフォーマンス賞のいかだ3艇を守山市民ホールのロビーに展示</p> <p>当日は、(公社)守山青年会議所の記念事業と同時開催で、滋賀県のキャラクターキャプチャーと守山市のキャラクターもーりー達もロビーに登場してくれました。</p> <p>また、滋賀県を拠点に活動しておられる環境・生物系YouTubeクリエイター「マーシーの獲ったり狩ったり」様を講師にお迎えし講演を行っていただき、琵琶湖に生息する生物や生態系の変化や危機について理解を深め、地域課題に対して、一人ひとりがどのように関わり行動すべきかを具体的に考える機会の創出と、豊かな人間性と地域貢献への意欲を育むきっかけとすることができました。</p> <p>今回の全日本いかだサミットは令和9年 北海道帯広市で開催予定</p>	<p>第45回野洲川冒険大会 いかだくんだり 令和8年5月30日(土)、31日(日) 2日間開催予定 ※詳細未定</p>
74	○たんぼのこ体験事業の実施	市内の小中学校で実施	守山市	<p>たんぼのこ体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市内小学生 ・事業実施面積 44.35a ・参加者 市内小学生(930名) ・実施時期および内容(米) 5月中旬~6月上旬 田植え 10月頃 稲刈り ・実施時期 および内容(さつまいも) 5月下旬 苗植え 10月下旬 いもほり 	<p>たんぼのこ体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市内小学生 ・事業実施面積 47.38a ・参加者 市内小学生(863名) ・実施時期および内容(米) 5月中旬~6月上旬 田植え 10月頃 稲刈り ・実施時期および内容(さつまいも、夏野菜) 5月下旬 苗植え 7月 夏野菜収穫 10月下旬 いもほり収穫 	<p>たんぼのこ体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市内小学生 ・事業実施面積 49.25a ・参加者 市内小学生(872名) ・実施時期および内容(米) 5月中旬~6月上旬 田植え 10月頃 稲刈り ・実施時期および内容(さつまいも、夏野菜) 5月下旬 苗植え 7月 夏野菜収穫 10月下旬 いもほり収穫 12月 収穫祭 	令和7年度と同様予定
75	○地域環境に学ぶ体験学習を実施	市内の幼稚園、小・中学校で実施	守山市	<p>スクール農園 市内全幼稚園およびこども園、小学校にて農園を開設し栽培体験を実施 ※市内幼稚園・こども園9園 市内小学校8校</p>	<p>スクール農園 市内全幼稚園およびこども園、小学校にて農園を開設し栽培体験を実施 ※市内幼稚園・こども園 9園 市内小学校 8校</p>	<p>スクール農園 市内全幼稚園およびこども園、小学校にて農園を開設し栽培体験を実施 ※市内幼稚園・こども園 9園 市内小学校 8校</p>	<p>スクール農園 市内全幼稚園およびこども園、小学校にて農園を開設し栽培体験を実施 ※市内幼稚園・こども園 9園 市内小学校 8校</p>

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
76	○環境学習教材の貸出しや環境講座への講師派遣		草津市	(エコプラ環境学習啓発委託業務) 環境学習教材貸出:26件 講師派遣 :12件 ※以下の事業費も含む ・エコプラワークショップ事業 ・こどもエコクラブ事務局事業 ・イベント開催事業 ・展示事業 ・印刷物作製事業 ・宣伝事業	(エコプラ環境学習啓発委託業務) ・教材貸出事業:22件 ・講師派遣事業:12件 ※以下の事業も委託業務に含む ・エコプラワークショップ事業 ・こどもエコクラブ事務局事業 ・イベント開催事業 ・展示事業 ・宣伝事業	(エコプラ環境学習啓発委託業務) ・教材貸出事業:19件(R7.11末時点) ・講師派遣事業:10件(R7.11末時点) ※以下の事業も委託業務に含む ・エコプラワークショップ事業 ・こどもエコクラブ事務局事業 ・イベント開催事業 ・展示事業 ・宣伝事業	専門的な幅広い知識と経験をもった人材が豊富な民間団体に環境学習啓発業務を委託し、環境学習・啓発施設に団体職員が常駐して環境学習全般について相談・問い合わせができる窓口を設置し、環境学習教材の貸出しや環境講座への講師派遣の対応を行う。
77	(8)環境モニタリング		水産課 守山市 流域政策局 琵琶湖保全再生課 NPO法人豊穰の郷 学識経験者				
78	①湾内のモニタリングの実施 ○イケチョウガイの成育状況のモニタリング	イケチョウ貝の生育調査	水産課	赤野井湾内の2漁場で2回、貝の発育状況をモニタリングしたところ、良好な成長が確認された。	蓋付きコンテナを用いて生産したイケチョウガイ稚貝の成長・生残率のモニタリングを開始。	令和6年度に生産したイケチョウガイ稚貝の成長・生残率のモニタリングを予定している。	令和7年度に生産した真珠母貝稚貝の成長・生残率のモニタリングを予定
79	○水質(内湖)のモニタリング	年2回	守山市	内湖水質調査 ・調査地点 5地点 ・調査場所 -木浜内湖釣り桟橋東端 -赤野井漁港東側の橋付近 -天神川樋門東側 -木浜内湖1号水路(2地点) ・調査日 5月 9月	内湖水質調査 ・調査地点 5地点 ・調査場所 -木浜内湖釣り桟橋東端 -赤野井漁港東側の橋付近 -天神川樋門東側 -木浜内湖1号水路(2地点) ・調査日 7月、12月	内湖水質調査 ・調査地点 5地点 ・調査場所 -木浜内湖釣り桟橋東端 -赤野井漁港東側の橋付近 -天神川樋門東側 -木浜内湖1号水路(2地点) ・調査日 7月、12月	令和7年度同様に実施予定
80	○水質、底泥、生息生物のモニタリング	年2回	流域政策局	実施なし	実施無し	実施無し	実施無し
81			琵琶湖保全再生課	水質調査を毎月1回実施	・水質調査を毎月1回実施 ・底質調査を7月、12月に実施	・水質調査を毎月1回実施 ・底質調査を6月、12月に実施	・水質調査を毎月1回実施予定 ・底質調査を6月、12月に実施予定
82	②流入河川のモニタリングの実施						
83	○市内8河川の水質モニタリング	年5回	NPO法人びわこ豊穰の郷	・守山市内河川8河川80地点の水質調査を実施(年4回と代掻き時)「身近な水環境の全国一斉調査」6/4 ・目田川ゴミ調査実施毎月1回	・守山市内河川8河川70地点の水質調査を実施(年4回と代掻き時)「身近な水環境の全国一斉調査」参加 ・目田川ゴミ調査実施毎月1回	守山市内8河川40地点の水質調査を実施(年4回と代掻き時)「身近な水環境の全国一斉調査」参加 ・目田川水質調査毎月1回実施。	令和8年度も同様に実施予定
84	○市内14河川の水質モニタリング	年6回程度	守山市	河川水質調査 ・調査地点 17地点 ・調査場所 守山川、山賀川、石田川、法竜川、堺川、三反田川、樋ノ口川、金田井川、吉川川、江西川、三津川、ミソウチ川、野洲川右岸側水路 ・調査回数 年6回以内	河川水質調査 ・調査地点 17地点 ・調査場所 守山川、山賀川、石田川、法竜川、堺川、三反田川、樋ノ口川、金田井川、吉川川、江西川、三津川、ミソウチ川、野洲川右岸側水路 ・調査回数 年4回以内	河川水質調査 ・調査地点 17地点 ・調査場所 守山川、山賀川、石田川、法竜川、堺川、三反田川、樋ノ口川、金田井川、吉川川、江西川、三津川、ミソウチ川、野洲川右岸側水路 ・調査回数 年4回以内	令和7年度同様に実施予定

	項目	第8期湖沼計画の目標	関係機関	令和5年度事業実績	令和6年度事業実績	令和7年度事業実績	令和8年度事業予定
85	○守山川の水質モニタリング	年12回	琵琶湖保全再生課	守山川(県道大津守山近江八幡線の交叉地点)において実施	守山川(県道大津守山近江八幡線の交叉地点)において実施	守山川(県道大津守山近江八幡線の交叉地点)において実施	守山川(県道大津守山近江八幡線の交叉地点)において実施
86	③湾の水質汚濁メカニズムの調査・研究	③湾の水質汚濁メカニズムの調査・研究					
87	○湾内の水質の動向等についての研究		学識経験者	なし	なし	なし	なし
88	○湾の水質汚濁メカニズムの解明		琵琶湖保全再生課	なし	なし	なし	なし
89	④モニタリング結果の集約、整理、発信	モニタリング結果の収集および結果の整理と関係者への還元	NPO法人びわこ豊穰の郷	守山市内8河川80地点の水質調査を実施し他団体と共有し啓発に努めた・赤野井湾再生プロジェクトに参加し他団体と連携して湾内のゴミ、水草、水質調査等実施、更に県への提言に努めた。	守山市内8河川70地点の水質調査を実施し他団体と共有し啓発に努めた・赤野井湾再生プロジェクトに参加し他団体と連携して湾内のゴミ、水草、水質調査等実施、広く市民に啓発した	守山市内8河川40地点の水質調査を実施し他団体と共有し啓発に努めた・赤野井湾再生プロジェクトに参加し他団体と連携して湾内のゴミ、水草、水質調査等実施、広く市民に啓発した	令和8年度も同様に実施予定